

戸籍のまど

Kuriyama town
6月16日～7月15日届出

おめでた (敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
朝日3	吉田 結心 ^{よしかた ゆづき} 和	6/21	亨・和恵
松風3	柴田 晃 ^{しばい てる} 準	6/23	真嗣・奈穂
松風4	鈴木 稀 ^{すずき まれ}	6/28	修・典子

おくやみ (敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
桜丘2	木村 ヤスエ	86	6/13	洋造
鳩山	島 壽美	86	6/23	本人
朝日3	山本 良一	82	7/6	本人
松風3	中村 憲彰	42	7/8	本人

人のうごき

人口	11,541人	(-12)
男	5,350人	(-2)
女	6,191人	(-10)
世帯数	5,822世帯	(-9)

※7月1日現在、()内は前月比です。

ご厚意

町へ	
物 品	株式会社南幌ソーイング (南幌町)

社会福祉協議会へ	
金一封	橋元 信広さん (角 田)

くりのさとへ	
金一封	折口 靖彦さん (継 立)
	唯専寺ビハラー部
	藤田 三郎さん (杵 白)
物 品	折口 靖彦さん (継 立)
	今村 誘逸さん (中 里)
	池田 忠勝さん (湯 地)

泉徳苑・一草庵へ	
寄贈	カインドネスシオミ薬品 (松風3)
	空知花き生産組合コボロの会

栗山町ふるさと応援寄附金へのご厚意ありがとうございます。



まちな駅 KURIMU PLAZA

8月のイベント

大好評！手打ちそばの日
(毎週金曜日開催)

8月7日・21日・28日 11:00～
※30食限定でなくなり次第終了となります。



【問い合わせ】

まちな駅「栗夢プラザ」
☎ 73-5515 Fax 73-5535
開館時間 10:00～17:00
休 館 日 毎週水曜日・年末年始

ホール・会議室ご利用のご案内

サークルや各種団体など、商品の展示会などご利用をお待ちしています。まずはお気軽にご相談ください。

栗山青年会議所ホームページ

WEB まおい

はこちら♪

<https://www.kuriyama-jc.jp/>



こちら町長室



「光回線の全町整備」「栗山赤十字病院の早期改築」に係る陳情要望を行いました。



日本赤十字社 富田医療事業推進本部長



渡辺孝一衆議院議員 神谷裕衆議院議員



稲津久衆議院議員 長谷川岳参議院議員



北海道介護福祉学校へ「就学応援給付金」を贈呈しました。



町内有志が「栗山町イベント共通ガイドライン」を策定し、報告がありました。



【今月の主な動向】

※変更となる場合があります。

8月2日(日)	くりやま県民フォトコン表彰式
8月3日(月)	辞令交付 空知町議会
8月4日(火)	第5回栗山町議会臨時会 札幌開発建設部令和2年度 事業概要説明
8月6日(木)	松澤忠彦氏叙勲祝賀会
8月7日(金)	中国人殉難者供養会
8月12日(水)	農業団体長歓迎会
8月20日(木)	栗山町戦没者追悼式
8月21日(金)	新規就農者激励会
8月22日(土)	職員採用試験 南郷別荘いづくろシンポジウム

福祉のまち栗山のシンボル「介護福祉学校」の存続を目指して！

町民の皆さん、こんにちは。
盛夏の時節を迎え、北海道もやっ
と夏らしい日が続いていますが、い
かがお過ごしでしょうか。

他の都府県との往来が解除された
6月24日から3日間の日程で、東
京に出張し、「光回線の全町整備」「栗
山赤十字病院の早期改築」に係る陳
情要望を行ってきました。

まず、6月25日に日本赤十字社
本社を訪問し、富田博樹医療事業推
進本部長と矢野真総括副本部長に面
会し、栗山赤十字病院の早期改築に
向け、連携して取り組むことを確認
し、意見交換を行いました。

その後、空知管内選出の渡辺孝一
衆議院議員（防衛大臣政務官）、神
谷裕衆議院議員、稲津久衆議院議員
（厚生労働副大臣）に、両事業に係
る財源確保等について、陳情要望を
行いました。

また、陳情要望の席に同席いた
いた、総務省の幹部職員から、本町
の要望に関する貴重なアドバイスを
いただきました。

翌6月26日には、長谷川岳参議
院議員（総務副大臣）にも陳情要望
を行い、その後、病院整備を所管す
る総務省準公営企業室を訪問し、水
野敦志室長から、病院整備手法や運
営方法などについてアドバイスを
いただいたほか、不採算地区病院への
特別交付税措置などについて意見交
換し、同日夕方、帰町しました。

帰町後、「光回線の全町整備」に
向けた電気通信事業者との協議を重
ね、7月22日開催の町議会臨時会
に関係予算（総事業費5億100万
円のうち町負担2億9,900万円）を
提案し可決されました。

国庫補助金の交付決定後、本年10
月中旬から、未整備地域への光回線
整備工事が開始される予定です。

尚、町では、9月中旬から、光
回線利用者への説明会を開催して
加入促進を行うこととしておりま
すので、未利用の皆さんには、是非
この機会に加入のご検討をお願いし
ます。

7月16日には、本町の介護福祉
学校に本年度入学された18名の新
入生に、「栗山町の魅力・ブランド
を活かしたまちづくり」と題して、

特別講義を行いました。
講義の冒頭、この度のコロナ禍の
中で、介護福祉士を目指す学生の学
修継続を応援する「修学応援給付
金」の目録を、学生の代表に贈呈し
ました。

その後の講義では、「まちの魅力」
として、本町の基幹産業である農業
のことや、小林酒造・お祭り・栗山
監督やバービーさんとの交流・ハサ
ンベツ山里など、栗山町の発展を支
える「まちの宝物」についてお話し
しました。

また、現在、まちの潜在力・町民
力を最大限発揮するために取り組ん
でいる、産業・教育文化・子育て支
援・高齢者福祉などに係る主な事業
についてお話ししました。

目録贈呈から講義終了まで、持ち
時間80分という短い時間でしたが、
学生の皆さんと楽しいひと時を過ご
させていただきました。

定員割れが続き、非常に厳しい学
校経営を強いられている本校は、来
年4月から、1学年定員80名を40
名に半減します。

本年度の入学人数が18名という
ことで、定員40名にしたとしても、
その確保は非常に厳しい状況です
が、現在、町管理職が手分けをして、
全道各地の自治体へ回り、学生募集
活動を行っています。

何とか定員を確保して、福祉のま
ち栗山のシンボルである介護福祉学
校を存続してまいりたいと思ってい
ます。

再び、新型コロナウイルスの感染
が、全国で拡大しています。

このような中、本町最大のイベン
トである「栗山秋まつり・栗山天満
宮例大祭」が、来月に迫ってきてお
り、現在、露天商組合など関係者
との協議を進めています。

今月中には、まつりを開催する
か否かについて決定することにして
おり、決定後、あらためてお知らせ
します。

町民の皆さん、感染防止対策の基
本となる手洗いの励行や3密を避け
る行動など、「新しい生活様式」を
実践し、このコロナ禍を乗り切っ
ていきましょう。

栗山町長 佐々木 学